

支部だより「木造住宅の耐震診断等に関する講習会」について

東広島支部 技術研修委員 続木 英二

当支部では、例年、会員の技術の向上と知識の習得を目的とする講習会を実施しています。今年は多くの市民の関心が高い「木造住宅の耐震診断と耐震補強」について、三原支部と共催で10月27日（金）、東広島市産業振興会館で講習会を行いました。



三原支部からの受講者も数多くあり、50名を超える参加者で会場がいっぱいになりました。

講師には広島工業大学大学院の岩井教授、(株)カナイ建築構造事務所顧問の木坂さんをお願いしました。

当日は梶津支部長の挨拶に続き、岩井教授には「木造住宅の地震被害と耐震診断」と題して、「阪神・淡路大震災」以降に東南アジア及び日本で発生した地震被害の事例・多くの地震被害を教訓として木造住宅にかかわる耐震基準の変遷（壁筋交いのバランス配置・仕口金物の仕様義務付け等）・住宅の品質確保に関する法律で規定する耐震等級のグレード等についてパワーポイントを使って詳細に説明をしていただきました。最後には、香川県の多度津で実施された住宅の耐震実験の映像ビデオを紹介していただきました。この映像はテレビで放映されたこともありますので、多くの方がご覧になっていると思います。岩井教授は平成10年までは京都大学の防災研究所に勤務され、平成7年1月に発生した「阪神・淡路大震災」ではその日の夜から被災地に赴き、建物の被害状況調査を行い、その研究成果を数多くの論文に発表されています。

木坂さんには、「木造住宅の耐震診断と耐震補強の概要について」と題して、建築士会連合会の機関紙「2006年1月号、3月号」に掲載してある内容を元に、「一般診断法及び保有耐力診断法の必要耐力・保有する耐力の求め方」についてOHPを使って説明していただきました。

最後に三原支部の正尺支部長による閉会の挨拶があり、予定通りの時間内に講習会を終えることができました。この講習会で感じたことについて少し苦言を呈してみたいと思います。国においては、平成12年以降の度重なる地震被害に鑑み、新耐震施行以前に建てられた住宅について耐震化率75%という目標値を向こう10年間で90%にするよう、目標値を底上げしました。広島県でも平成13年3月に芸予地震により、呉市及び周辺で多大な住宅の損害が発生したことは記憶に新しいことと思います。この被害状況に呼応して、呉市では国の補助制度を活用して、市民に耐震診断を受けるよう啓発に努め、一定の成果をあげてきたところです。しかし最近では、市民に呼びかけても反応がないような状況となっているように聞いています。また耐震診断は受けても、耐震改修まではなかなか進まない状況となっているのも事実です。

このような状況を打破するためにはわれわれ建築士の責任も大きく、もっと社会に目を向けて、建築士会などが市民からの耐震診断に無料で応じるといった手立てを考える必要があるのではないかと思います。昨今の悪徳リフォーム業者に対応するためにも、広島県においても、岡山県、福岡県で制度化されている「耐震診断士」や「耐震診断アドバイザー」といった制度を早急に立ち上げるよう、建築士会から行政機関へ働きかけをする必要があるのではないかと思います。

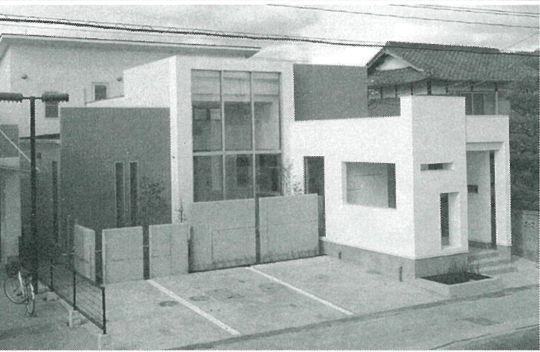


MONTHLY 建築士

IROSHIMA



表紙写真について



「あさだクリニック新築工事」

- 設計／有限会社 note
- 施行／関西住建株式会社
- 所在地／三原市宮浦5丁目
- 構造／木造（在来工法）
- 規模／2階建診療所
- 延床面積／219.25㎡

地域医療に貢献するために、顧客満足・従業員満足に対して深く追求して設計を行った建物である。

すべての人・ものに対して優しさをコンセプトとし、有機的な素材による無機的な構造表現、町並みに対して開放しながら閉じるという曖昧なファサード、昼夜における建物の二面性などを明確に示し、街路に対してシンボリックな意味を強く持たせた。

今後も地域医療に貢献することのみならず、町並みを形成する1つの建物として周囲に多大な影響を及ぼすことを期待している。

平成18年度「CPDデータ登録」及び「専攻建築士登録申請」は本年度の受付を終了致しました

本年度の受付を終了致しました。登録人数等の集計は、来月号でお知らせします。CPDの結果と手帳は、早ければ年内にはお返ししたいと思っております。CPDの新たな年度はすでに11月よりスタートしておりますので、来年のデータ登録を目指して研鑽を積んでください。平成19年11月にデータ登録が可能な研修プログラムや実務実績は、平成18年11月1日から19年10月31日の期間のものです。この期間に新たに入会された方は、入会月からのものが有効です。

EX、平成19年1月入会、平成19年5月CPD参加登録の方でも、1月からの研修プログラム等が有効となります。

平成19年度版の申請書類は、来年8月ごろにホームページに掲載致します。

.....

平成19年度「専攻建築士登録申請」を目指される方へ

来年は3年目となり、実務実績15年以上の方には緩和措置の恩典が受けられる最後のチャンスです。平成19年11月時点で実務実績が15年以上ある方は、CPD単位が0でも登録申請が可能です。ただし、専攻建築士登録申請のためには、「CPD制度参加登録」を平成19年1月までに済ませていることが絶対条件です。まだCPD制度に参加されていない方は、すぐに所属支部で手続きをしてください。実務実績15年に満たない方は、CPD総単位が来年度の登録分で100あれば申請できます。平成20年度は、全員が150単位、平成21年度からは250単位が必要となりますので、来年度は緩和措置のラストチャンスです。機会を逃さないでください！

.....

お知らせ 講習会のご案内

建築士のための「指定講習会」

(CPD単位：12)

1月24日(水)：広島県情報プラザ

2月2日(金)：福山土木建築会館

*詳細は、同封のリーフレットをご覧ください。

支部だより 尾道支部 平成18年度 第30回 尾道地区建設関係ソフトボール大会を終えて

青年部副部長 スポーツ担当 細谷 敏雄

今年で30回目となるこのイベントも10月29日に無事終了いたしました。出場していただいた各チームの皆様、出席して下さった御来賓及び協賛していただいた方々には、心から感謝を申し上げます。



「尾道地区建設関係者の親睦を図る」という大会目的を達成するため、前年度の反省点をフィードバックして入念に準備を行いました。そのため当日は快晴で、私たちの開催への取り組みが実ったような気がしました。ただ残念だったのは、何個かある各スピーカーから出る音に時間差が出てしまい、聞く側と話す側にストレスを与えてしまったことです。また尾道



支部スポーツ委員の湯浅さんより、今後の取り組みについての提案もいただきました。今後もスタッフ一同、この尾道支部の伝統が絶えることの無いよう、大会をさらに盛り上げていきたいと思います。

支部だより 県北支部 平成18年度 住宅相談会について

10月28・29日の2日間にわたって、県立みよし公園カルチャーセンターで行われた「みよし商工フェスティバル」会場で、今年度の住宅相談会を開催しました。今年は、メインテーマを『安心・安全な住まいづくり』とし、「我が家は地震に大丈夫?」「住宅用の火災報知器設置義務って何?」「バリアフリーはどうしたらいいの?」「アスベスト対策制度って何?」などの質問に対するパネル展示と、住宅や住まい方について建築士が答える住宅相談コーナーを設けました。



住宅相談コーナーでは、リフォーム・省エネ・結露対策等についての質問がありました。中でも住宅用火災報知器の設置が義務付けられたことで、「いつから?」「どこに付けるか?」など、関心の高さをうかがわせる質問を多く受けました。また、住宅月刊行事についてのアンケートにも多数のご回答をいただきました。その中の要望では、リフォーム・住宅資金の相談会・講習会の開催を希望する方が多く、最近の住宅に関する関心事としては、「耐震強度」と答えた方が多く見られました。このアンケートで、「この行事に参加し、住まいについてより深く考えるきっかけとなった」と答えた方が92%もあり、住まいづくりについて関心を高めていただく良いきっかけになったのではないかと思います。

共催：三次市、庄原市

協力：備北地区消防広域行政組合三次消防署

Information Calendar 12月・1月の行事予定

12 December (2006)

5 火・総務企画委員会(広島支部)

12 火・HP委員会(広島支部)
●常任幹事会(福山支部)

13 水・青年部会定例会(尾道支部)

21 木・第4回理事会(広島県情報プラザ)

28 木・仕事納め

1 January (2007)

5 金・仕事始め

9 火・HP委員会(広島支部)

18 木・幹事会・新年懇親会(広島支部)

19 金・新年互礼会(県北支部)

20 土・新年交流ゴルフコンペ・新年互例会(福山支部)

24 水・指定講習会
(広島・広島県情報プラザ)

●ボウリング大会(広島支部)

結果は次の通りです。

- 参加チーム 13チーム
- 優勝 有限会社 コラム
- 準優勝 山☆フレッチェ
(山陽工業株式会社)
- 3位 株式会社 佐藤工務店
- 3位 株式会社 ミヤジ



あなたの作品で表紙を飾ってみませんか?

随時、表紙用の写真を募集しています。写真(プリント、ネガ、データ)2~3点を設計概要、設計趣旨(400字程度)と一緒に送ってください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830(代)
FAX (082) 244-3840
mail : info@k-hiroshima.or.jp
URL : http://www.k-hiroshima.or.jp/